

# 知道 CHIDO-KAIHO 会報

# 92

編集 知道会広報委員会  
〒310-0011水戸市三の丸3-10-1  
茨城県立水戸第一高等学校内  
発行人 鬼澤邦夫  
発行日 平成30年5月1日  
通巻 第92号  
メール chidokai\_mito@chidokai.jp  
H P www.chidokai.jp

目次	創立140周年記念祝賀会開催に向けて	1
	第39回代議員会	3
	一高だより	4
	学年・地域等同窓会	6

## 本年11月17日(土)

# 創立140周年記念祝賀会開催に向けて

本年11月17日(土)、ホテルレイクビュー水戸において開催予定の創立140周年記念祝賀会。開催準備に力が入る各幹事学年からの熱いメッセージをお届けします。

### 昭和62年卒

我々昭和62年卒は140周年祝賀会の企画・運営を担当します。例えば130周年記念祝賀会のお手伝いをしてから早くも10年がたとうとしています。あの時は「10年後には自分たちがこれをやるんだなあ。まあ、その時に考えよう」と他人事で考えていました。すみません。

今年に入ってお尻に火が付き、2月から月に1、2回程度同期で集まって打ち合わせをしており、



130周年記念祝賀会の様子

四苦八苦しながら準備を進めています。そうした苦勞もありながらも、やはり楽しいのは打ち合わせが終わった後の「プチ同窓会」です。昔に戻って思い出話に花が咲き、身も心もいろいろと成長?した今を語り、時がたつのも忘れてしまいます。そして「次も頑張ろう」と気持ちを新たに作り組ん

でおります。

現在、祝賀会中のアトラクション、スライドショー、会場展示などの企画を検討しているところです。集まってくださった皆さんが楽しめるように、そして「来年の『つどい』も来てみよう」と思えるように準備していきますので、11月17日はぜひホテルレイクビュー水戸にご参集ください。お待ちしております。

### 思い出を募集します

会場展示の一つとして、授業や歩く会、学苑祭、野球応援といった  
※次ページに続く



昭62卒 東京知道会での3次会

140周年記念祝賀会 11月17日(土)ホテルレイクビュー水戸で開催します

た水中・一高時代の「一言思い出集」を募集いたします。当日は歩く会ののぼり旗の形にして掲示したいと考えておりますので、30字位にまとめていただき、氏名、卒年等をご記入のうえ、郵送もしくはFAXで知道会事務局までお願いします。皆様からのご応募をお待ちしております。

#### 〈送付先〉

〒310-0011 水戸市三の丸3-10-1  
茨城県立水戸第一高等学校内  
知道会事務局  
FAX 029-226-4157

### 平成9年卒

1994（平成6）年4月から1997（平成9）年3月まで在籍していた我が学年も、卒業から20年が経ちました。当時は学業や部活に明け暮れ、世の中の動向にはあまり関心がなかったのですが、今振り返ると、激動の中を過ごしてきました。政治は55年体制が崩壊し、政党の離合集散と併せて、小選挙区導入と、戦後政治史のターニングポイントに当たるとともに、銀行や企業はバブル経済破綻による不良債権処理に迫られました。阪神大震災や地下鉄サリン事件など、世の中を揺るがす大事件が頻

繁に起こったのもこの頃です。

一方、アトランタ五輪で、有森裕子選手が「自分で自分を褒めたい」という名言を残したのもこの時期であり、受験や仕事など、

これまで、この言葉で元気づけられたものです。

生まれてから卒業するまでの期間よりも、卒業してからのほうが長くなり、さまざまな経験を経てきたはずなのですが、高校3年間の思い出は、今も色濃く焼き付いております。その思い出を“現像する場”が、今日という日なのかもしれません。

海老澤 佳之

### 平成19年卒

平成19年卒の私たちは、昭和生まれと平成生まれの境目の世代。自己紹介を行う際に、「ギリギリ昭和です」「平成のはじまりです」などと説明する方も多いのではな



平成19卒

いでしょうか。

在学中の印象深い出来事としては、知道会の先輩である恩田陸さんの「夜のピクニック」が出版・映画化されたこと。一高で行われたロケに、エキストラとして出演された方もいらっしゃるかと思います。それから、今は6月開催になっている学苑祭が9月に行われ、夏休みは準備に明け暮れたのも良い思い出です。

そんな私たちも30歳を迎え、気付けば卒業から11年が経過しました。当時は仲が良かったけれども、進学や就職を経て住む場所も遠く離れ、今は何をしているのかわからない、という友人もおりますし、同じ状況の方も多いのではと想像します。そのうち集まろうと思っても、日々の忙しさに押し流されて、いつの間にか時間が経ってしまった……なんてこともあるのではないのでしょうか。

今年は創立140周年ということで、多くの同級生や先輩・後輩に会うことのできる絶好の機会です。平成19年卒は幹事学年ということで、祝賀会の終了後に同窓会も開催を予定しておりますので、多くの方にお集まりいただき、旧交を温めることができればと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

山村美樹



平9卒 卒業アルバムから

## 第67期第39回代議員会

第67期（平成29年10月～平成30年9月）第39回代議員会が平成29年11月18日（土）知道会会員の集いに先立ち13時から水戸京成ホテルにおいて開催されました。審議等概要は以下の通りです。

- (1) 第66期事業報告ならびに学年・地域・職域知道会の活動状況が栗原幹事長から報告され、了承されました。名簿発行の準備作業にあたり、代議員へ住所不明者の確認への協力が要請されました。
- (2) 第66期決算について関田財務委員長から、小野瀬監事から監査結果が報告され、承認されました。
- (3) 第67期の事業計画案が栗原幹事長から説明され、原案通り承認されました。

### 第67期 収支予算書

自平成29年10月1日  
至平成30年9月30日

収入の部 (単位:円)		
科目	予算額 a	前期予算額 b
年会費	8,000,000	8,500,000
卒業生入会金	1,600,000	1,600,000
寄附金収入	550,000	500,000
会員の集い収入	2,550,000	2,500,000
受取利息	5,000	20,000
特別積立金取崩	2,500,000	2,500,000
義援金会計から繰入	1,200,000	1,200,000
雑収入	50,000	50,000
<b>当期収入合計</b>	<b>(16,455,000)</b>	<b>(16,870,000)</b>
前期繰越金	(351,296)	(261,134)
<b>収入の部合計</b>	<b>(16,806,296)</b>	<b>(17,131,134)</b>

支出の部		
科目	予算額 a	前期予算額 b
運営費	(13,150,000)	(13,810,000)
会員の集い費	2,400,000	2,500,000
会議費	100,000	100,000
事務局運営費	1,800,000	1,900,000
通信費	3,200,000	3,500,000
消耗品費	100,000	200,000
旅費交通費	150,000	150,000
渉外費	100,000	100,000
支部強化費	400,000	450,000
振替手数料	600,000	600,000
印刷費	4,150,000	4,100,000
リース料	150,000	210,000
事業費	(480,000)	(480,000)
総務委員会費	20,000	20,000
財務委員会費	20,000	20,000
広報委員会費	180,000	180,000
名簿委員会費	10,000	10,000
親睦委員会費	150,000	150,000
会費納入促進対策費	100,000	100,000
母校助成費	(2,570,000)	(2,400,000)
卒業記念品費	520,000	500,000
大会補助金	450,000	300,000
卒業生褒賞費	400,000	400,000
海外派遣助成費	1,200,000	1,200,000
特別積立金繰入	(0)	(0)
予備費	(606,296)	(441,134)
<b>当期支出合計</b>	<b>(16,806,296)</b>	<b>(17,131,134)</b>
次期繰越金	(0)	(0)
<b>支出の部合計</b>	<b>(16,806,296)</b>	<b>(17,131,134)</b>

※1 母校が実施する「生徒海外派遣プログラム」に対する義援金を原資とした助成

- (4) 第67期の予算案が関田財務委員長から説明され、原案通り承認されました。
- (5) 創立140周年記念事業について、収支及び進捗状況が栗原幹事長から説明され、承認されました。寄付金が約4000万円になっていることから海外派遣助成の増額な

ど予算の見直しを、次回代議員会に提案する旨報告されました。

- (6) 年会費納入促進の努力にもかかわらず年会費収入は減少傾向にあります。納入制度を見直すための素案を次回代議員会に提示する旨が、栗原幹事長から説明されました。

## 平成29年知道会会員の集い開催報告

平成29年11月18日（土）、水戸京成ホテルにおいて「知道会会員の集い」が開催されました。今年は昭和61年卒・平成8年卒・平成18年卒を幹事学年に、当日は約360名の参加申込みを得て賑やかに開催されました。

3月に実施された「生徒海外派遣プログラム」について参加生徒40名のうち代表8名による報告が行われた後、講演会は「バブル世代から見た茨城の現在と未来」と題して、昭61卒のパネリスト4名が進行役の司会のもと、茨城の現状と未来のための課題などについてそれぞれが県内外の視点から見た思いを述べ、ディスカッションを行いました。

懇親会は鬼澤会長（昭38卒）、鈴木学校長（昭52卒）、大井川和彦茨城県知事（昭58卒）の挨拶の後、西野顧問（昭23卒）の発声により乾杯、懇談となりました。余興には茨城弁を駆使したラップでメディアにも取り上げられている「イバラッパー&チクラッパー」のお2人が登場し、場内を沸かせました。終盤には「東京知道会 同窓の集い」について幹事の平1卒メンバーから案内があり、来年度幹事の昭62・平9・平19卒へ幹事の印であ

る軍配と法被が引き継がれ、校歌を斉唱して終了しました。

今回は140周年記念祝賀会です。最近集いに足が遠のいている方やまだ一度も参加したことがないという方もぜひ、懐かしい級友や先輩後輩と再会し、共に母校の創立140周年を祝いましょう！



# EVENTS

平成29年

10月

14日 15日 水戸一高歩く会（奥久慈コース）

14日 日立知道会懇親の集い（総会）

21日 母校創立140周年記念事業第3回実行委員会第67期第1回幹事会

25日 総務委員会平成29年度「集い」第6回実行委員会

26日 財務委員会

11月

12日 友部知道会ミニ歩く会

18日 平成29年度（第67期）第1回代議員会

〃 平成29年度 知道会会員の集い

〃 昭61、平8、平18年卒同窓会

19日 瓜連知道会定時総会

20日 税理士「水中・水戸一高」同窓会

25日 医水会第51回例会

26日 桜川市知道会総会

12月

2日 西日本水中一高会 総会・懇親会

平成30年

1月

2日 39年卒（ありがとう会）同窓会

7日 学校創立140周年記念「水戸一高剣道部大同窓会」

26日 水戸一高31年度卒新年会

2月

2日 総務委員会・実行委員会新旧引継会

3日 アジア知道会（開催地ミャンマーヤンゴン）

22日 水戸一高「知道プロジェクト」発表会

24日 東京知道会同窓の集い

28日 平成29年度卒業生「知道会入会に関する説明会」

〃 広報委員会会報92号編集会議

3月

1日 平成29年度 知道会褒賞授与式

〃 水戸一高卒業式

4日 水戸一高三四会同窓会

10日 五軒知道会総会

24日 水戸一高昭和43年卒50周年同窓会

25日 水戸一高吹奏楽団第42回定期演奏会

28日 総務委員会母校創立140周年記念祝賀会第1回実行委員会

4月

9日 水戸一高入学式

14日 母校創立140周年記念事業第4回実行委員会

〃 第67期第2回幹事会

15日 みつば知道会「総会・講演会・懇親会」

## 平成30年度定期人事異動

次の方々が異動された。

### 1 退職（教科および在職年数）

川野邊泰司（書道、12年）

水戸一高へ（常勤講師）

吉成 隆一（音楽、2年）

水戸桜ノ牧高へ（再任用）

岡崎 賢治（社会、7年）

青戸 浩（社会、1年）

高野 真一（体育、1年）

笠間高へ（常勤講師）

稲田 加代子（事務、29年）

田所 亜莉奈（事務、4ヶ月）

波崎高へ

### 2 転出

金田 郁夫（副校長、1年）

水戸桜ノ牧高へ

磯崎 尚子（国語、9年）

小瀬高へ

竹村 広治（数学、9年）

教育研修センターへ

岡部 剛（数学、9年）

竜ヶ崎一高へ

鈴木 圭輔（英語、11年）

大子清流高へ

市村 晃一（事務、3年）

水戸三高へ

### 3 転入（学校名は前任校）

金澤 秀美（副校長、小瀬高）

石井 孝典（国語、日立商業高）

益子 友希（数学、三和高）

平塚 佑二（数学、日立一高）

小沼このみ（音楽、石岡二高）

岡島 岳暁（英語、竹園高）

播田実一也（事務、盲学校）

豊崎 利明（数学）

岸 洋行（社会、那珂高）

加藤 逸男（進路）

平山 武秀（体育）

川上 由佳（事務）

## 入試結果と進路状況

主な大学の合格者数を以下に記す。（ ）内は現役合格者数。

### ○国立大学

北海道大 8（7）

東北大 26（19）

茨城大 17（15）

筑波大 31（20）

千葉大 6（4）

東京大 6（4）

東京工業大 7（2）

一橋大 4（2）

名古屋大 2（2）

京都大 2（2）

大阪大 2（1）

神戸大 1（1）

### ○私立大学

青山学院大 14（6）

慶應義塾大 18（9）

上智大 10（2）

中央大 51（18）

東京理科大 61（11）

法政大 40（14）

明治大 48（17）

立教大 22（9）

早稲田大 44（16）

### ○医学部医学科

国公立 12（7）

私立 11（2）

（平成30年4月2日現在）

## 平成29年度 生徒海外派遣プログラム実施報告

平成30年3月7日から3月20日の14日間、1年生40名がボストン・ニューヨークにて研修を行ってきました。このプログラムには、様々な形で知道会のご支援をいただいています。

プログラムが始まった平成25年度から平成27年度までは、アジアを牽引し発展するシンガポールに、各年16名、延べ48名の生徒が派遣されました。派遣生徒は、OBが活躍する企業訪問や大学訪問などを通して、視野を広め考えを深める機会を得ました。派遣生徒は帰国後も報告会などでその学びを全校生徒に還元し、その多くが現在大学でも活躍し、留学にも積極的に参加していると報告を受けています。

平成28年度からは派遣人数、日数ともに増やし、研修先をアメリカに変更して、世界経済や学問の中心となる場所で研修を行っています。

今回の研修ではアメリカで活躍されているOBのミシガン大学教授倉林活夫様（昭和59年卒）ライフ×キャリアコーチの船山和泉様（昭和60年卒）から、グローバル社会での学び、仕事、人生観などについて貴重なお話を頂き、大いに刺激を受けました。



アメリカで活躍する船山さんのお話

この研修の目的は単なる語学研修ではなく、海外の名門大学の学生や現地の高校生など、多くの出会いを通して、異なった価値観や文化を共有し、将来を考えるきっかけとすること、また、事前事後も含めた研修を通して、チャレンジし、自ら考え主体的に取り組む力を高め、将来、世界でもたくましく活躍できる人材を育成することにあります。

ニューヨークでの主な研修として、OBの先輩方のレクチャーに加え、国連訪問、グラウンドゼロ・911ミュージアム訪問を行いました。ボストンへの移動の途中でイェール大学も訪問し、キャンパスツアー、大学生との交流を行いました。



国連内にて

ボストンではハーバード大学を訪問し、大学生との交流の後、視神経の研究者による模擬講義を英語で受け、海外での学びを体験することができました。さらにマサチューセッツ工科大学では、院生として学んでいる日本人留学生の案内でキャンパスツアーを行い、海外の大学院で学

ぶことについての質疑応答を中心に、活発な懇談を行いました。



ハーバード大学にて

現地高校訪問では、日本文化や水戸一高の紹介を行い、アメリカの高校生の率直な反応から、効果的なプレゼンテーションについて学びました。授業や昼食にも参加して、アメリカの高校生活や英語での実際のコミュニケーションを体験しました。



現地高校生へのプレゼンテーション

他にも総領事館職員の講演や班別の自主企画研修、ホームステイなどを通して、海外での生活を肌で感じることができました。また、研修中には、現地の大学生がほぼ全日程で同行し、研修の計画や振り返り、最終プレゼンテーションのスピーチ準備などについてアドバイスやコメントを受けることで、生徒は英語で自分の意見を表現し、交渉する機会を得て自信を付けていきました。



現地コーディネーターとの別れ

## 大きな刺激となった2週間 —生徒の感想から—

○「チャレンジ」アメリカで過ごした2週間をひと言で表すとすなら

ばまさにこの言葉につきます。僕は、将来やりたいことを見つけるため、この研修に参加しました。様々な人たちと出会ったおかげで、確かに視野が広がった気がします。僕は特に現地の学生と会話する時、常に「将来の夢」を尋ねるよう心がけていました。彼らの個性的で独創的、かつ壮大な夢は、僕に大きなインスピレーションを与えてくれました。加えて「夢を叶えるためにしていること」も尋ねたのですが、彼らの回答には「チャレンジ」という共通点がありました。この研修は終わってしまいましたが、むしろこれからが僕のチャレンジの始まりだと思っています。

○アメリカに到着してしばらくは、言いたいことを言えず普段と変わることのできない自分に嫌気がさしていた。しかし、水戸一高OBの方のお話を聞いた時、自分の中で確かに変わる感覚があった。日本だけで満足せずに常に挑戦し続ける姿を見て、自分にも挑戦できる環境を与えられていることに気付いた。その時を境に、私は自分を変えようと決心した。質問の機会を逃さない、言いたいことは言うてみる、一度やってみると自分ができないと心配していたことは取るに足りないことだったと気付いた。この変化がなければ2週間を終えた今、このような充実感を得られなかっただろう。

○この研修では多くの学ぶ機会が設けられていますが、その中で自分を変えられるかどうかは自分にかかっていると感じました。私は最初うまく会話ができませんでした。しかし、それを乗り越えて他の人の考えを聞く楽しさ、自分の意見を伝える喜びを知りました。参加した40人全員が同様の葛藤を乗り越えて、それぞれの成功を手に入れたと思います。この2週間は私にとって大きな刺激となりました。しかし私が見たのは世界の一部にすぎません。これからも意欲的に学び、世界を知っていきたいと思いました。

（引率：石井典子 渡邊卓）

## 卒業60周年記念三二一会

昨年9月13日、昭和32年卒業一組のクラス会を、卒業60年を記念して三の丸ホテルで開催した。

卒業生54名中現会員は35名だが、22名もの出席は嬉しい驚き。開会にあたりまず、亡くなられた方々(恩師安藤勝敏先生と学友19名)に黙祷を捧げた。

会員が短いスピーチをしたあと、「歩く会」の往時の写真に話の花を咲かせ、恩師の遺文を前に追慕の念を新たにす。また、夏の県大会4連勝中と、強かった野球部(主将出席)にも話が及んで大いに盛り上がった。

最後に、校歌を元気に歌って、傘寿での再会を期し、お互いの健康を祈りつつ散会した。

(鈴木映一)



## 水高医療会

私たち「水高医療会」は、医師・歯科医師・薬剤師・看護師・放射線技師・検査技師などの医療系資格を有していたり、臨床心理士や介護福祉士等、職種を問わず医療や介護に携わる職業全般に従事している、またはこれから就職予定か過去に従事していた知道会会員が、自由に交流や情報交換などをするための集まりです。

平成29年3月にFacebook内にグループを創設し、活動が開始されました。8月には、水戸市内で一高OBが営む「餃子とバル310」にて第一回懇親会を開催。8名が参加し、とても盛り上がりました。写真はその時の様子です。今後は毎年8月と年末に水戸、年始に東京で懇親会を定期的に開催していく予定で、さらに学術的な交流や就職前学生・在校生への関わりも視野に入れていきます。



平成30年3月14日現在、会員は50名です。会のさらなる発展のため、趣旨に賛同していただける知道会会員の皆様の一人でも多くのご加入をお待ちしております。Facebookは、<https://www.facebook.com/groups/suikomedical/>、メーリングリストは、<https://www.freeml.com/suikomedical/>、事務局は、suikomedicare@gmail.com

です。どうぞお気軽にご連絡・お問い合わせください。

事務局 菊地修司(平5卒)

## 三四会同窓会

私達の三四会同窓会は、昭和34年3月卒業の同窓生の集まりです。卒業後は不定期に開催されていましたが、40歳の時、湊正雄君が代表幹事に就き、期日を3月4日とし毎年の開催と決めました。以来今年で38回連続しております。

10年前より宴会だけでなく、水戸近郊の見学を盛り込んだユニークな企画も加味しています。あと2年、80歳で中締めと思っておりますが、どうなりますか。

事務局・石原 道明



## 五軒知道会

3月10日(土)17:30、京成百貨店9階パンケットホールに於きまして、五軒知道会総会が開催されました。

当日は、大井川和彦 茨城県知事、栗原英則 知道会幹事長、鈴木一弘 水戸一高校長、各地域知道会代表の皆様にご来賓いただき総勢44名の参加。総会の前には、大津良夫 水戸芸術館副館長(昭49卒)に水戸芸術館の内部をご案内いただきました。

大金誠

会長(昭42卒)

による開会

の挨拶に

始まり、

懇親会では、

木内酒造様提供樽にて

鏡開きを行い、

会員相互の深く楽しい

交流ができた開会は校歌を全員にて

斉唱し散会しました。

事務局・黒木雅宏(昭58卒)



## 東京知道会

平成30年2月24日(土)大手町にて、東京知道会「同窓の集い」が開かれました。平成卒が初めて幹事を務め、340名が集う盛会となりました。

小児科医でもあるフライトドクターの長谷川聡先生(平1卒)による講演「ドクターヘリが教えてくれたこと」では、ドクターヘリ生みの親、益子邦弘先生(昭42卒)からのビデオレターも届き、救急医療現場にかけける熱い想いに聞き入りました。

次回は平成最後の会となります。平成31年2月23日(土)。皆様、ゼ

ひお越しください。

大井健史(平1卒)



## 東京知道会【新入生歓迎会】

来たる6月9日(土)に東京知道会の主催で、首都圏の学校に今春より進学した母校卒業生を対象に、新入生歓迎会が開催されます。該当する方、対象者が身近にいるという方、是非ご一報ください。都内お楽しみ散策と歓迎会の二部構成です。途中参加も可能です。

記

日時：2018年6月9日(土) 正午～

集合：JR東京駅丸の内中央改札口

(1F)

※東京知道会のノボリが目印

連絡先 鈴木正啓

(昭58卒)

suzukirivers@yahoo.co.jp

090-4939-6451

当日参加も可能ですが、準備の都合上、できるだけ事前に参加連絡をいただけると幸いです。



## アジア知道会

2月3日から4日にかけて、今アツイ国ミャンマー最大の商都ヤンゴンにて、第3回アジア知道会を開催しました。アジア各国から計14名が参加し、3日夜にはミャンマー料理に舌鼓を打ちながら総会を開催。翌4日には「プチ歩く会」を挙げてヤンゴン最大の名所シュエダゴンパゴダや寝釈迦寺を訪問し、会員の親睦を深めることが出来ました。

次回(第4回)は来年3月初旬にマレーシアはクアラルンプールで開催予定です。

土屋宏樹(昭62卒)



## 西日本水中一高会

母校創立140周年をお祝い申し上げます。

当会は平成17年12月に会の再建を目指しスタートして人の縁・人の絆・思いを大切にする会になりました。

12月2日鈴木一弘校長、栗原英則幹事長、東京知道会副会長谷田海孝男様ご臨席の総会で新会長に井内義興(昭33卒)が就任し新役員体

制がスタートしました。

総会後の親睦会は総数50名が和やかな雰囲気の中で楽しい時を過ごしました。これからはクリエイティブな会を目指しております。会員の心の拠り所になり、若い会員が「生き方の基礎」を培って、魅力あるリーダーに成長する事を願っております。



母校の発展を期待しています。

西日本水一中高会長

井内義興（昭33卒）

## 医水会

名 称／医水会

会員資格／水中・水戸一高の卒業生で、茨城県内に在住の医師

目 的／1 会員相互の親睦、懇親  
2 知知会への協賛、協力

会 合／11月最終土曜日

会 場／水戸京成ホテル

記録上では、平成29年度で51回目であるが、以前の記録のないものも加えると、約60回の実績がある。終戦前後に卒業した先輩達が、帰水後に医師として働き、多少時間的にも余裕が出来た頃に、主に水戸市泉町の鰻亭で会合。会員数は、約400名。

医水会会長 皆川憲弘（昭34卒）

## 桜川市知知会

11月26日に桜川市の湖畔閣で年度総会・懇親会を行いました。来賓を含め参加者は20名。新会長に千勝正弘氏（昭35卒）を選出。総会後、参議院議員・藤田幸久氏（昭43卒）の講演「日本を取り巻く情勢。危うい日本の対北朝鮮外交とトランプ政権についての分析、現政権に見られるファシズムの初期兆候についての国政の現場からの興味深い講話でした。

富岡 彰（昭48卒）

## 瓜連知知会

小さな所帯ながらも20数名の出席を得、特に3名の女性会員という花を添えて霜月下旬、町内某割烹にて総会が催された。

本部の栗原幹事長、お隣の那珂知知会小笠原会長の挨拶に続く宇佐美幹事による会務報告の後、寺門一佳（昭44卒）氏の「最近の自動車産業の動向と環境」と題する卓話、更には寺門、遠藤両市議の市政の話、先崎千尋氏の静神社に係る著作の話等、会員の動きの様子が窺われ、頼もしい限りだった。

私共の車座的総会は楽しさが第一。大いに飲み語り、多少高揚した

気分で校歌を口遊みつつ三々五々会場を後にしたのであった。

寺門康友（昭25卒）

## 日立知知会－五感を呼び覚まされた懇親の集い－

平成29年度日立知知会懇親の集いは、「講演会と室内楽の夕べ」をタイトルに10月14日午後4時より日立市内在住の会員40名が出席して開催されました。会場は日立市内に本格的イタリアンレストランとしてオープン間もない『cucina NORD IBARAKI』（クチーナ ノルド いばらき）。あのHATAKE AOYAMA（ハタケ青山）総料理長の神保佳永氏の総合プロデュースされているお店です。

例年に倣い、第1部はアトラクション、第2部は総会と懇親会という構成。第1部として、まずは学生時代からチェロを始められ、日立市内の楽団のメンバーとしても活躍されている昭和45年卒の石川悟氏（石川クリニック院長）とヴァイオリンを石川氏の令嬢香さんが、また昭和51年卒の渡辺泰徳氏（日立総合病院副院長）がキーボードの3人による生演奏を楽しみました。その後は石川医師から専門の「高齢者の泌尿器科疾患」の講演があり、男性会員がほとんどのため我がこととして真剣に聞き入っていました。

第2部には、飯塚博之知知会副幹事長にご挨拶をいただき開宴となったが、神保シェフ流のイタリアンを堪能し各種お酒を楽しみながら、歓談の花が咲き大いに親睦が図れた懇親の集いであったことを報告いたします。

日立知知会会長 鈴木 一良

## 昭和43年卒「卒業50周年記念同窓会」

昭和43年卒の「卒業50周年記念同窓会」は3月24日、水戸市・三の丸ホテルに恩師の高橋徳正、鶴巻勝夫両先生のご臨席を頂き、同窓生104人が出席して盛大に開かれました。

懇親会に先立ち、同窓生から寄せられた在校時の歩く会や学苑祭、部活動など貴重な写真スクリーンに映し出す記念イベントが1時間あまりにわたって繰り



広げられ、同窓生たちは半世紀前の高校生時代を懐かしんでいました。また、創立140周年事業資金として20万円を知知会に贈りました。

（幹事 佐藤 猛）

## 剣道部大同窓会

水戸一高創立140周年記念事業の魁として、平成30年1月7日に剣道部の大同窓会を開催しました。

体育館で生徒・OB合同の稽古を72名で行った後、「剣道部員名札掛け」が披露され、本校の川野邊泰雲先生の揮毫による歴代顧問、卒業生約700名の氏名が剣道場壁に掲示されました。

京成ホテルに場所を移し、出席者114名の写真撮影。新OB会長に高山能昌（昭34卒）先輩を選び、高山陽好（昭38卒）先輩による「北辰一刀流の伝承について」と題する講演会、高山陽好（昭38卒）教士八段と小澤聡（昭63卒）錬士七段による北辰一刀流演武が行われました。

懇親会では、鬼澤邦夫知知会会長と鈴木一弘水戸一高校長の心温まる応援メッセージ、歴代顧問の宮本安先生・中庭秀樹先生・清水秀一先生・橋正宏先生のお言葉を頂きました。現顧問の小澤剛先生からは活動報告がなされ、沼尾男子主将や柏女子主将の挨拶もあり、OBからの士気が次に伝わったようです。楽しい宴のあと、校歌斉唱、エールで締めくくりました。

小田倉康家（昭45卒）



## 水戸一高応援団OB会発足

昭和56年卒の石井健司と申します。在学中は団長を務めさせていただきました。伝統ある水戸一高応援団ではありますが、残念ながら応援団経験者の集まりがありません。そこで応援団OB会を発足させたいと思います。



別途FaceBookにもグループ立ち上げの予定です。大先輩から若手に至る応援団経験者の皆さん、高校時代の思い出に花を咲かせませんか？

連絡先・石井健司

kenjiishii1962@gmail.com

## 総務委員会

創立140周年記念祝賀会実行委員会のスタートとして、平成29年集い反省会並びに幹事引継ぎ会を、平成30年2月2日(金)19時から水戸市内にて開催しました。正副幹事長、知道会事務局、総務委員、平成29年集い幹事学年(昭61、平8、平18卒)と、祝賀会の企画運営にあたる新しい学年幹事(昭62、平9、平19卒)計30名の参加により、意見交換と懇親を行いました。企画内容など詳細につきましては、今後決まり次第、随時知道会ホームページに掲載しますのでぜひご覧下さい。

総務委員会では、祝賀会をはじめとした140周年記念事業のほか、東京知道会との交流会企画その他、地域職域の知道会や、各委員会との連携を図りながら活動して参ります。

## 親睦委員会

親睦委員長の星野です。今年度のミニ歩く会&お花見会は、3月31日東京知道会の隅田公園でのお花見会に合流させて頂きました。美味しいお食事を食べながら、和やかな時間を過ごすことが出来ました。

これからの予定として、知道会ゴルフ大会が6月28日(木)に、大洗ゴルフクラブで行われます。参加費2000円で、パーティー費は140周年を記念して、親睦委員会が負担いたします。プレイフィーは個人負担となります。どうぞ、同学年の友達を誘い、奮ってご参加ください。

更に、9月9日(日)には、知道会BBQ大会を阿字ヶ浦クラブで開催いたします。平成卒の皆さん中心の若いエネルギー溢れる楽しい会です。こちらもお友達をお誘いの上、ご参加ください。

詳しくは、知道会HP、フェイスブックの「水戸一高・水戸中学同窓生の交差点」(非公開グループ)に掲載されます。

これからも、楽しい企画で知道会の親睦を深めていきたいと思えます。

親睦委員長 星野幸子

## 財務委員会

### 年会費の納入は口座振替で!

便利で手間いらず! 銀行等預金口座振替をご利用ください!

現在、「口座振替キャンペーン」を実施中です!

平成30年5月1日から9月30日までの期間で口座振替の手続きをして頂いた方を対象にクオ・カード(1,000円)を進呈しております。

ぜひ、この機会に年会費納入を口座振替へ!!

なお、振替依頼書は事務局より送付しておりますのでご連絡ください。

・ ・ 知道会事務局 ・ ・ (TEL029-226-3960)

## 【事務局から】

140周年事業の寄付金がお陰様で順調に集まっております。すでに寄付を頂いております方に、今回も寄付の納入依頼書を送っておりますが、更に多くの寄付を集めて母校支援(可愛い後輩たちの支援)に使いたいとのことからです。更なるご支援を宜しくお願い致します。

## 名簿委員会

名簿の記載内容につき常に最新で正確な情報の把握に努めるべく、事務局の皆様、名簿作成のサルト様のご協力を頂き、メンテナンスを行って参りました。また140周年記念版名簿発行についての作業を行い、今回発行の名簿を大きさをA4版とした他に、固い紙でケース付きの表紙からソフトでカバーのない表紙に、変更いたしました。ここ何回かの体裁と異なる形ですが、ご理解を賜りたくお願い申し上げます。それと、近年の名簿悪用の事案に鑑み、名簿の記載内容や会員の皆様からのご協力をお願いする方法について、個人情報保護と会員名簿の有用性との兼ね合いを図るべく検討を行って参りましたが、これにつきましては更に引き続き検討をしていかねばならない課題と考えています。この点、名簿の適正なご利用につき、会員の皆様のご協力を宜しくお願い申し上げますとともに、これまでのご協力に深く感謝申し上げます。

名簿委員会委員長 水口二良

年会費の納入は  
便利な口座振替で!

H30.5.1からH30.9.30まで  
「口座振替キャンペーン」  
実施中!

上記期間内に口座振替の手続きをして頂いた方に「クオ・カード」(1,000円)を進呈しております。

振替依頼書送付のご依頼は知道会事務局まで

【知道会事務局】

029-226-3960



## 学校基本データ

学校創立	1878年(明治11年10月2日)
平成30年	創立140年
同窓会員数	38,081名(平成30年4月現在)
住所判明者	21,645名(平成30年4月現在)
在籍生徒数	972名(男子546人 女子426人) (平成30年4月現在)